

授業科目名	観光概論	科目コード	G7001L01
英文名			

科目区分	観光専攻科目 - 観光基礎		
------	---------------	--	--

職名	教授	担当教員名	佐藤 悦夫
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	木曜日	時限	2限目
開講時期	1年後期	授業の方法	講義
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位

授業の概要	<p>本科目は、現代社会における観光の意義と仕組みを理解し、観光の近未来を展望することを目的とします。日本や世界における観光がたどった歴史を基礎にして、現代観光と社会や環境、産業との関わりを学んでいきます。また、この観光概論で取りあげたテーマは、2年次以降の観光の専攻科目に繋がります。</p>			
-------	---	--	--	--

キーワード	観光の歴史	観光の仕組み	観光ビジネス	世界の観光	観光の新しい組織
-------	-------	--------	--------	-------	----------

到達目標	観光の基礎的な知識を理解できるようになる（70％）（課題レポートで評価）				
	観光に関して自分の考えを主張できるようになる（30％）（課題レポートで評価）				

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	専門分野に共通する基礎知識の向上

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	観光入門1：ガイドンス、今なぜ観光が注目されているのか（佐藤悦） 全体のガイドンスならびに観光がなぜ今注目されているのかについて説明する。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第2回	観光入門2：世界の観光の歴史（佐藤悦） 世界の観光の歴史、特に1860年以降50年単位で起こった観光革命について説明する。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第3回	観光入門3：日本の観光の歴史（佐藤悦） 江戸時代の観光インフラの整備・観光の実態を説明した後、明治時代以降のわが国の観光が、江戸時代のインフラを活用しながら発展してきたことを具体的に説明する。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第4回	観光の仕組み1：観光地のタイプと観光対象（助重） 観光地は立地特性や観光シーズン等によってさまざまなタイプ(形態)に分類できること、観光地のタイプによって観光対象が異なることを、事例を示しながら説明する。	
	【予習】	
	【復習】	
第5回	観光の仕組み3：観光情報をめぐる新しい動き（助重） 観光情報のデジタル化と、そのメリット・デメリットについて、先輩の卒論研究の成果等も交えながら説明する。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第6回	観光の仕組み4：観光地・観光資源の維持および住民生活との両立（助重） 観光地・観光資源を持続的に維持し、住民生活や他産業との両立を図っていくためには、どんな注意を払うべきなのかを説明する。	
	【予習】	
	【復習】	
第7回	観光ビジネス1：旅行業の新しい動き（一井） 少子高齢化が急速に進む中、それらの社会課題に対し、ユニバーサルツーリズムの視点から旅行業の果たす役割と新たな可能性について考える。	
	【予習】	
	【復習】	30分
第8回	観光ビジネス2：宿泊業の新しい動き（一井） 訪日外国人数の急増をはじめとする社会環境の変化により、日本の宿泊業界も大きく変わりつつある。宿泊業に関する概説の後、現在の宿泊業界が直面する現状や課題、最新の動向にも触れ、理解を深めてもらう。ユニバーサルサービスについても触れる。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	

第9回	観光ビジネス3：交通がもたらす観光への影響(大谷) 観光は人が移動することで成り立つものである以上、交通ビジネスと非常に強い関わりを有しています。交通ビジネスを行う事業者がどのように観光と関わっているか、さまざまな事例を通じて概観します。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第10回	観光ビジネス4：観光企画の新しい動き（大谷） 最近では価値観の多様化やインターネット・SNSの普及などにより、名所・旧跡を巡ったり温泉に泊まるだけではない観光のスタイルが広がっており、観光客を呼び込むための新たな工夫（企画）が展開されています。全国の事例から観光の新たな動きを学びます。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第11回	世界の観光1：アジアの観光事情（湯） アジアの観光資源と観光環境の特徴、現状を説明しながら、中国の観光潜在力及び今後の課題について考える。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第12回	世界の観光2：ラテンアメリカの観光事情（佐藤悦） ラテンアメリカの観光資源としてなぜ遺跡が多いのか？メキシコの歴史を紐解きながら説明する。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第13回	世界の観光3：ヨーロッパの観光事情（一井） ヨーロッパの観光資源は、宗教や歴史、地理的な条件とも深くかかわっている。観光資源を多角的な視点からとらえることで、観光資源そのものの見方や魅力について再考するきっかけにしよう。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第14回	観光地経営をめぐる新しい動き（大谷） 近年、観光ビジネスを通じた地域経済の活性化を図る主体として「DMO」が注目され、国もその支援を行っています。おそらく皆さんが初めて耳にする「DMO」について、何者なのか、どんな活動をして、地域経済にどう貢献しているのか説明します。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第15回	まとめ（佐藤悦） 授業全体の振り返りを行う。	
	【予習】	
	【復習】興味のあるキーワードを調べる。	30分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	毎回の課題レポート（100％）で総合的に評価します。 また、ディプロマポリシーとの関連においては、人間性：15％、社会性：15％、専門性：70％で評価します。 到達目標に関しては、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。		
使用資料 <テキスト>	なし	使用資料 <参考図書>	授業の最初の時間にガイダンスを行い、参考図書等について説明します。
授業外学修等	毎回課されるレポートを確実に提出してください。また、豊富にある観光関連の書籍を読んだり、各種のメディアを通して日頃から観光関連のニュースに接するように心がけることで幅広い知識が身につきます		
授業外質問方法	授業終了後ならびにオフィスアワー以外でも研究室に滞在中はいつでも質問を受け付けます。		
オフィス・アワー	火曜日 1 時限（9：30～）		